

～下記の研究を行います～

『血管石灰化の臨床的意義に関する検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 血管石灰化の臨床的意義に関する検討

【研究責任者】 岩谷博次

【研究の目的】 血管石灰化の容積やスコアと臨床的因子との相関を検討する。

【研究の期間】 研究許可日～2027年3月31日

【研究の方法】 当院において利用可能なCT情報から血管石灰化の容積、スコアを算出し、臨床パラメータとの関連を後方視的に検討する

●対象となる患者さん

2010年1月1日から2022年6月30日までの期間に当科でCT検査を実施した方

●研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、Cr、eGFR、Ca、P、Mg、Alb、CRPなどの血液データ、尿データ、X線検査、CT、MRI、骨塩定量、エコーなどの画像データ等
- ②疾患情報：病歴、薬剤治療状況、高血圧、糖尿病、脂質異常症、血管障害、悪性腫瘍、透析の有無など

【研究の資金源】 本研究に資金源はありません。必要となった場合は腎臓内科研究費を使用します。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター 腎臓内科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 腎臓内科 (科長) (岩谷 博次)